

令和2年度

教育委員会定例会  
(9月)

令和2年9月11日(金)

鹿屋市教育委員会

# 会議日程

日時 令和2年9月11日（金） 午前10時  
場所 教育長室

- 1 開 会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議 事
  - 議案第18号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）に係る意見の申し出について (P 2)
  - 議案第19号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第7号）に係る意見の申し出について (P 5)
  - 議案第20号 財産（物品）の取得について（鹿屋市立北部学校給食センター配送車） (P 7)
- 5 報 告
  - (1) イングリッシュキャンプの実施について (P 9)
  - (2) ドキドキ・ワクワク保育体験について (P10)
  - (3) かのやっ子クラブ豪雨災害募金について (P11)
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉 会

議案第18号

令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）に係る意見の申し出について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則 第2号）第23条の規定に基づき、別紙のとおり教育長において臨時代理したので、同条第2項の規定により報告し承認を求めらる。

令和2年9月11日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

（別 紙）

（提案理由）

令和2年9月4日付けで、令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）のうち教育委員会の所管に係る分について、教育長の臨時代理によって行ったので、報告し承認を求めらる。

## 令和2年9月補正予算（第6号）の概要

### 【教育総務課】

新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策 67,547千円

1 小学校学校管理経費（共通）9,646千円

新型コロナウイルス感染症予防対策として、手洗いや消毒徹底のための液体せっけんやアルコール消毒液、透明マスク等の購入

2 小学校学校管理備品購入経費（共通）18,229千円

新型コロナウイルス感染症予防対策として、分散授業を行うための電子黒板や換気のための空気清浄機、サーキュレーター等の購入

3 小学校施設設備事業（共通）14,900千円

新型コロナウイルス感染予防のため、指定避難所の学校体育館等トイレの一部洋式化を行う

4 小学校教育振興備品購入経費（共通）1,852千円

新型コロナウイルス感染症予防対策として、十分な教育活動を継続するため、指導用デジタル教科書を購入

5 中学校学校管理経費（共通）4,170千円

新型コロナウイルス感染症予防対策として、手洗いや消毒徹底のための液体せっけんやアルコール消毒液、透明マスク等の購入

6 中学校施設整備事業（共通）8,300千円

新型コロナウイルス感染予防のため、指定避難所の学校体育館等トイレの一部洋式化を行う

7 中学校学校管理備品購入経費（共通）10,450千円

新型コロナウイルス感染症予防対策として、分散授業を行うための電子黒板や換気のための空気清浄機、サーキュレーター等の購入

## 【学校教育課】

G I G Aスクール構想に向けた取組 741, 198千円

### 1 小学校G I G Aスクール環境整備事業 497, 686千円

児童1人1台の学習用端末の整備、高速通信網整備に伴う学校外環境整備、急速な学校ICT化を推進するための人的支援となる「G I G Aスクールサポート」の配置

### 2 中学校G I G Aスクール環境整備事業 243, 512千円

生徒1人1台の学習用端末の整備、高速通信網整備に伴う学校外環境整備、急速な学校ICT化を推進するための人的支援となる「G I G Aスクールサポート」の配置

## 【生涯学習課】

新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策 6, 846千円

### 1 社会教育総務費 594千円

感染症予防のため、生涯学習施設で使用する消毒用エタノールの購入

### 2 生涯学習施設費 3, 112千円

感染症予防のため、公民館・学習センターやリナシティで使用するための飛沫防止スタンドや非接触式体温計、サーモグラフィカメラ等の購入

### 3 文化会館管理費 1, 971千円

感染症予防のため、市文化会館に空気清浄機やサーモグラフィカメラ等の購入

### 4 図書館費 1, 169千円

感染症予防のため、市立図書館ブックシャワーの購入

議案第19号

令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第7号）に係る意見の申し出について  
鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則 第2号）第10条の  
規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和2年9月11日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

(別 紙)

(提案理由)

令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第7号）のうち教育委員会の所管に係る分について、市長に  
意見を申し出ようとするものである。

## 令和2年9月補正予算（第7号）の概要

### 【学校教育課】

#### 1 会計年度任用職員経費（教育振興費） 172千円

英語指導講師の育児休業に伴う期末手当の増額（年度途中交代職員分の追加）

#### 2 【債務負担行為の追加】

事 項：令和2年度北部学校給食センター調理配送業務委託

期 間：令和2年度から令和6年度まで

限度額：470,191千円

議案第20号

財産（物品）の取得について（鹿屋市立北部学校給食センター配送車）

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則 第2号）第23条の規定に基づき、別紙のとおり教育長において臨時代理したので、同条第2項の規定により報告し承認を求める。

令和2年9月11日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

（別 紙）

（提案理由）

鹿屋市立北部学校給食センターの財産（物品）の取得について、教育長の臨時代理によって市長に意見を申し出たので、報告し承認を求める。



議案第75号

財産（物品）の取得について  
次のとおり財産（物品）を取得する。

【財産（物品）の取得について説明】

## 報告 (1) 世界とつながるイングリッシュキャンプについて

### 1 趣 旨

外国人と一緒に過ごし、英語を使ってコミュニケーションを図り、英語学習への意欲、国際理解について興味・関心を高める。

### 2 令和2年度実施状況(実施回数：5回 参加者：105人)

#### 【第1回】

- ① 日 時 令和2年8月3日 (月)
- ② 場 所 カピックセンター
- ③ 主な活動 英語レクリエーション、料理体験「スリランカ料理」
- ④ 参加者数 鹿屋市内の小学生1～3年生 計29人
- ⑤ その他 「いろいろな先生が来ていて楽しかった。」といった感想が寄せられた。

#### 【第2回】

- ① 日 時 令和2年8月4日 (火)
- ② 場 所 カピックセンター
- ③ 主な活動 英語レクリエーション、料理体験「スリランカ料理」
- ④ 参加者数 鹿屋市内の小学生1～3年生 計21人
- ⑤ その他 「いろいろな英語を言ったり、いろいろな外国の方と英語で話をして通じたのでうれしかった。」といった感想が寄せられた。

#### 【第3回】

- ① 日 時 令和2年8月8日 (土)
- ② 場 所 カピックセンター
- ③ 主な活動 英語レクリエーション、料理体験「モルディブ料理」
- ④ 参加者数 鹿屋市内の小学生1～3年生 計28人
- ⑤ その他 「すごく楽しかったし、夏休みのいい思い出になった。」といった感想が寄せられた。

#### 【第4回】

- ① 日 時 令和2年8月9日 (日)
- ② 場 所 カピックセンター
- ③ 主な活動 英語プレゼンテーション、英語レクリエーション、料理体験「モルディブ料理」
- ④ 参加者数 鹿屋市内の小学生4～6年生 計18人
- ⑤ その他 「英語の歌が難しかったけど、最後は上手に歌えた。」といった感想が寄せられた。

#### 【第5回】

- ① 日 時 令和2年8月10日 (日)
- ② 場 所 カピックセンター
- ③ 主な活動 英語プレゼンテーション、英語レクリエーション、料理体験「モルディブ料理」
- ④ 参加者数 鹿屋市内の中学生 計9人
- ⑤ その他 「ALTとの会話が難しかったが、何とか会話することができた。」といった感想が寄せられた。

### 1 趣 旨

鹿屋市内の中高生が、保育体験や保育士の話を聞くことなどを通して、子どもの特性を知り子どもを育てることの重要性を理解するとともに、子育ての楽しさや家族の大切さについて考えるきっかけとする。

### 2 概 要

	事前研修	本研修
日 時	令和2年8月5日(水) 14:00 ~ 16:00	令和2年8月6日(木) ~令和2年8月7日(金) 9:00 ~ 16:00 (一部10:00~16:00)
場 所	鹿屋市東地区学習センター	鹿屋市内の保育園・認定こども園 15園
参加者	中学生 26人(男子2人 女子24人)、高校生 19人(女子19人) 計45人	
活動内容	日程説明、研修の心構え、講話(和光幼保連携型認定こども園 教諭 岩松 菜津美 氏)	保育体験、保育士・保育教諭の講話等

### 3 参加した中高生の感想 (一部抜粋)

- ・ 大変さもあるが、その倍楽しさもあるなと思った。子ども達が笑っていると自分も自然と笑顔になり、幸せだった。
- ・ 保育士は、四方に気を配られ、どのタイミングでもテキパキと動いている印象を受けた。また、甘えたい盛りの園児たちにしっかりと寄り添い、驚くほど愛情を注いでいたので、園児たちも素直でいい子たちばかりだったのかなと感じた。
- ・ たくさんの子ども達に囲まれて、すごく楽しかった。子ども達はかわいくて、改めて絶対に保育士になりたいなと思った。体験は2日間しかなくて悲しかったけれど、いい体験ができて良かった。
- ・ 保育士は子ども達と真剣に向き合っているなと思った。「嫌だ! やりたくない!」という子を嫌な気持ちのまま活動させないように工夫していたり、給食があまり食べられない子には「あともう少しがんばろう!」とどんなに時間がかかっても一緒に食べ終わるまで寄り添っていた。小さなことでも子ども達には難しかったりする部分を理解したうえで、接していくことが大切だと学んだ。
- ・ 子ども達が「昨日ママとね、、、」「今日パパと保育園に来たんだ。」と両親や兄弟など家族の話を笑顔で話していて、お父さん、お母さんに大切に育てられているんだなと家族の大切さを感じた。
- ・ 子ども達がする家族の話を聞いて、本当に親というのは子どもにとってかかせない存在だと改めて思った。親の育て方で、子どもの性格がまったく違うことに気づいた。私を育ててくれた父そして母に感謝を感じた2日間だった。

### 4 保育体験講座の様子



報告 (3) かのやっ子クラブ豪雨災害募金について

1 実施日時

令和2年8月22日(土) 15:00~17:00

2 実施場所及び結果

	会場	参加者	募金額
①	プラッセだいわ	8名	42,989円
②	ホームセンターきたやま	8名	57,964円
合計		16名	100,953円



① <プラッセだいわ鹿屋店>



② <ホームセンターきたやま>

※ 参考 (種子島レオクラブからの義援金贈呈)

1 内容

西之表市にある種子島レオクラブが、鹿屋市の7月豪雨災害による被災者支援のために、自発的に募金活動を行い、集まった義援金を直接渡すため市役所へ来庁されたもの

2 来庁日時

令和2年8月11日(火) 12:00~12:30

3 場所

市役所3階庁議室

4 来庁者

種子島レオクラブ 会員5名(高校生)  
引率者・丸田 健次 氏

5 義援金額

630,856円



<鹿屋市役所>

# 鹿屋っ子クラブ

令和2年8月25日 読売

## 鹿屋復興へ募金活動

豪雨被災 地元の中高校生ら



募金活動する高校生ら

7月の豪雨で被災した鹿屋市の復興に貢献しようと、地元の中高校生らでつくるホランティア団体「鹿屋っ子クラブ」が22日、市内の商業施設で募金活動を行った。

市内に在住、通学する6校の男女計17人が参加。ホームセンターとショッピングセンターに分かれ、午後3時から約2時間、募金箱を手に寄付を呼びかけた。買い物客らは次々と足を止め、募金箱に浄財を入れたり、持参した貯金箱を渡したりしていた。

参加した鹿屋女子高3年の水本梨紗さん(18)は「自宅が土砂崩れの被害に遭った友人もいて、人ごとではない。少しでも災害に遭われた方々の役に立ちたい」と話していた。

寄せられた浄財は同市安全安心課へ渡し、災害復旧などに使われる予定。

令和2年8月29日 南日本

豪雨復旧の募金  
中高生呼び掛け  
鹿屋市 鹿屋

7月の豪雨で被災した鹿屋市の住民を支援しようと、中高生10人が22日、市内で募金活動をした。約2時間で集まった約9万9000円を市に託し、「今までの暮らしが少しでも取り戻す力になれば」と願った。

在住者ほか、市外から鹿屋の学校に通学生徒が所属するホランティアグループ「鹿屋っ子クラブ」が、ホームセンターとショッピングセンターで募金活動をした。約2時間で集まった約9万9000円を市に託し、「今までの暮らしが少しでも取り戻す力になれば」と願った。



募金活動をする高校生  
＝鹿屋市のホームセンターきたやま鹿屋本店

鹿屋市で来場した協力者が、このうちを手にして「募金」を呼び掛けた。募金した額を17日の本木、センター、ホームセンターで募金活動をした。約2時間で集まった約9万9000円を市に託し、「今までの暮らしが少しでも取り戻す力になれば」と願った。

鹿屋市で来場した協力者が、このうちを手にして「募金」を呼び掛けた。募金した額を17日の本木、センター、ホームセンターで募金活動をした。約2時間で集まった約9万9000円を市に託し、「今までの暮らしが少しでも取り戻す力になれば」と願った。

# 種子島レオクラブ

令和2年8月22日 南日本

## 両市の子供会交流一層深まるよう 種子島レオクラブが鹿屋市へ義援金

### 7月の豪雨災害被災者へ

今年7月の豪雨災害で被災した鹿屋市の人々を支援しようと、種子島のレオクラブの代表者5人が11日、鹿屋市役所を訪れ災害義援金62万円を贈った。

鹿屋市は7月の記録的な豪雨で約3000戸の家屋が床上浸水や腐敗の被害などを受け、多くの人が避難を余儀なくされた。多くの人が避難を余儀なくされた。多くの人が避難を余儀なくされた。

種子島レオC  
鹿屋に義援金

西之表市の小中高生ボランティアグループ「種子島レオクラブ」の役員5人は11日、7月の豪雨で被害を受けた鹿屋市を訪ね、島内で集めた義援金62万856円を贈った。写真。

同クラブは2013年から鹿屋市の子ども会と種子島で交流している。7月19日と8月9日、地元スーパー2店舗で寄付を募り、30万円超が集まった。被災地支援に備えて



昨年集めていた分と合わせて中西茂市長に手渡した。種子島高校2年の飯島こころ会長は「縁のある鹿屋市が大きな被害に遭ったと知り胸が痛んだ。義援金で少しでも元気になってほしい」と話した。

(成尾由理香)



中西市長に募金62万円の目録を手渡す飯島レオクラブ会長



中野教育長に62万円の硬貨の入った袋を手渡す中西さんと永田さん

「鹿屋市の豪雨災害一層を見過ごすことがないよう、被災された皆さんが一日も早い復興を願っています」とあいさつした。

「副会長の元木さんが義援金62万円の目録を中西市長へ、中西さんと永田さんが硬貨の入った大きな袋を中野教育長にそれぞれ手渡したあと、中西市長が横林さんにお土産の「ハラの菓子」を贈った。

中西市長は「鹿屋市を表すまで募金活動をしていただけており本当に有り難く、心から感謝。今後の災害被災者に伝えて、義援金は引き続き活用させていただきます。また、今後の両市の子供会の交流が層深まるよう折り返し、と述べた。このあと懇談でレオクラブの半井活動や両市の災害復旧状況などについて話した。



飯島レオクラブ代表ら

令和2年8月18日 南九州

